



資料展示

「2月最終日は 世界希少・難治性疾患の日」

を実施します！

広島県立図書館では、広島県疾病対策課、広島難病団体連絡協議会と連携し、希少・難治性疾患について考えるきっかけとしていただくため、パネルの掲示やリーフレットの配布を行うとともに、関連する図書館資料の展示・貸出しを行います。



1 開催期間

令和8年2月3日（火）から5月9日（土）まで

※ 開催期間中の休館日

毎週月曜日、2月11日（水）建国記念の日、
特別整理期間（3月3日（火）～3月13日（金））、
3月20日（金）春分の日、4月29日（水）昭和の日、
5月5日（火）こどもの日、5月6日（水）振替休日

2 開催場所

広島県立図書館

（広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ内）

3 内容

希少・難治性疾患の病気に苦しむ人は世界中にいます。

それにもかかわらず、患者数が少なかったり、病気のメカニズムが複雑なため、治療薬・診断方法の研究開発がほとんど進んでいない例もあります。

Rare Disease Day（世界希少・難治性疾患の日、以下RDD）はより良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指して、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本でもRDDの趣旨に賛同し、2010年から毎年2月最終日にイベントを開催してきました。

このイベントが、患者さんと社会をつなぐ架け橋となり、希少・難治性疾患の認知度向上のきっかけになることを期待しています。

4 展示資料

- ・『難病の子のために親ができること』大澤 裕子／著、青春出版社〔2025年〕
- ・『車いすでも、車いすじゃなくても、僕は最高にかっこいい。』古澤 拓也／著、小学館〔2022年〕
- ・『とびたて!みんなのドラゴン』オザワ部長／著、岩崎書店〔2024年〕

など計188点

2月最終日は 世界希少・難治性疾患の日

RDD2026のテーマは

「ともに、すごす。ともに、つくる。ときに、わらう。」

RDD - Ready, Dialogue & Discovery

◆展示期間 令和8年2月3日(火)～5月9日(土)

◆場 所 広島県立図書館



希少・難治性疾患の病気に苦しむ人は世界中にいます。

それにもかかわらず、患者数が少なかったり、病気のメカニズムが複雑なため、治療薬・診断方法の研究開発がほとんど進んでいない例もあります。

Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)はより良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指して、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本でもRDDの趣旨に賛同し、2010年から毎年2月最終日にイベントを開催してきました。

このイベントが、患者さんと社会をつなぐ架け橋となり、希少・難治性疾患の認知度向上のきっかけになることを期待しています。

広島県立図書館では、広島県疾病対策課・広島難病団体連絡協議会と連携し、希少・難治性疾患について考えるきっかけとしていただくため、パネルの掲示やリーフレットの配布を行うとともに、関連する図書館資料の展示・貸出しを行います。

広島県立図書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7番47号(広島県情報プラザ内)

電話 082-241-4971(ダイヤルイン)

休館日 毎週月曜日、2月11日(水)建国記念の日、
特別整理期間(3月3日(火)～3月13日(金))、3月20日(金)
春分の日、4月29日(水)昭和の日、5月5日(火)こどもの日、
5月6日(水)振替休日

開館時間 火～金 午前9時30分～午後7時

土・日 午前9時30分～午後5時

ホームページ <https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

図書館
ホームページ



広島県立図書館への案内

JR広島駅・紙屋町から



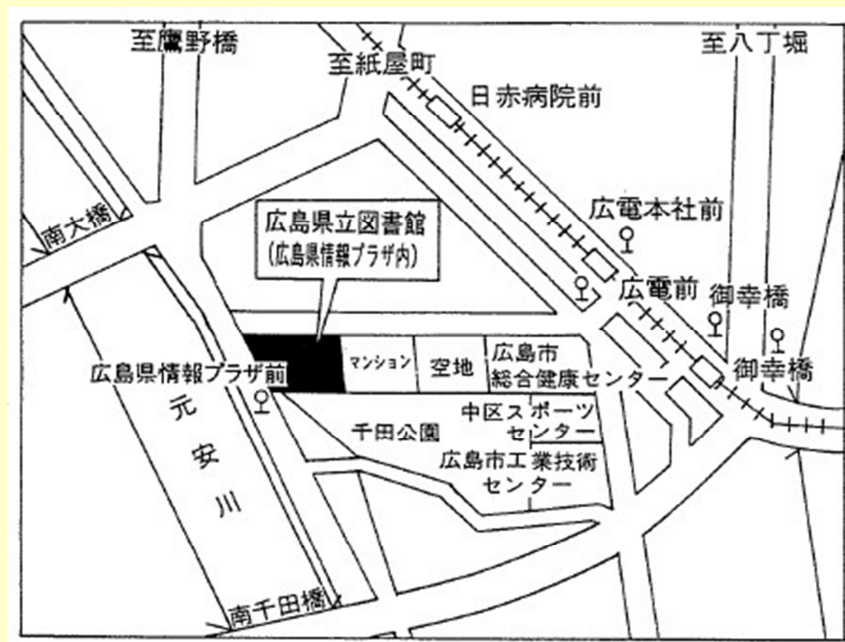
バス

- 広島バス 21-2号宇品線
広島港・グランドプリンスホテル行
「広島県情報プラザ前」下車
- 広島バス 50号東西線
アルパーク行
「広電本社前」下車 西方面に約500m



路面電車

広島港行（紙屋町東 または 紙屋町西 経由）
広電本社前行（紙屋町西 経由）
「広電本社前」下車 西方面に約500m



※ 広島県情報プラザには有料駐車場があります。
(30分以内：無料、30分超：30分ごとに150円、最大1,200円)